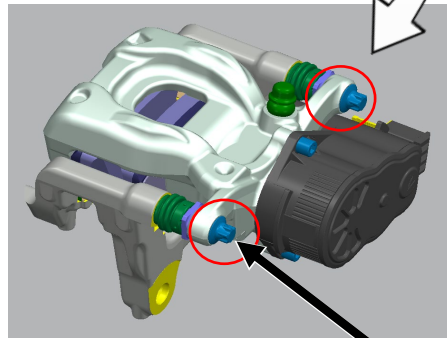


改善箇所説明図



ブレーキキャリパ

不具合発生箇所

フローティングキャリパ固定ボルト

注： は正規の締付けトルクで固定する部位を示す

後輪のブレーキキャリパにおいて、製造設備の保守管理が不適切なため、フローティングキャリパ固定ボルトの締付けが不十分なものがある。そのため、走行中に当該ボルトが緩み脱落することで異音が発生する。また、フローティングキャリパが固定されなくなることによってブレーキ配管が損傷してブレーキ液の漏れが発生すると、警告灯が点灯し、最悪の場合、制動性能が低下するおそれがある。

改善の内容

全車両、フローティングキャリパ固定ボルトを正規の締付けトルクで固定する。なお、緩みにより損傷がある場合は、関連する部品を新品に交換する。

識別：車台番号の付近に黄色ペイントを塗布する